NOMURA

マンスリーレポート

野村世界REITファンド
Aコース
（野村SMA向け）

追加型投信／内外／不動産投信

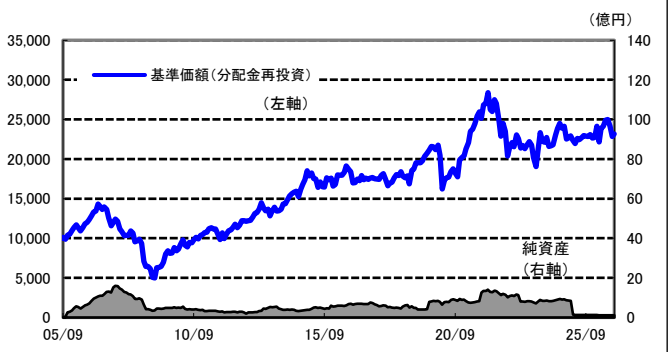
2026年10月30日
（月次改訂）

運用実績と基準価額の要因分解

2026年10月30日 現在

運用実績の推移

（設定日前日＝10000として指数化:月次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	23,043 円
	※分配金控除後
純資産総額	1.1億円

●信託設定日　2005年9月29日
●信託期間　無期限
●決算日　原則7月15日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率	
期間	ファンド
1カ月	1.4%
3カ月	−7.3%
6カ月	−3.0%
1年	1.5%
3年	21.7%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	131.7%

設定来＝2005年9月29日以降

分配金（1万口当たり、課税前）の推移	
2026年7月	5 円
2025年7月	5 円
2024年7月	5 円
2023年7月	5 円
2022年7月	5 円

設定来累計	90 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

基準価額変動の要因分解

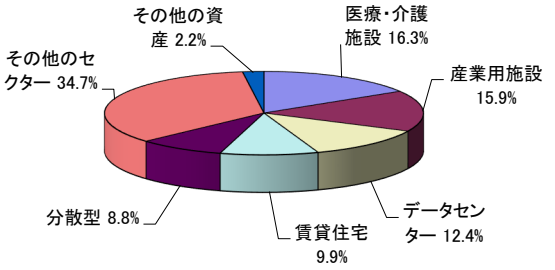
		2026年8月	2026年9月	2026年10月	直近3ヶ月累計
基準価額騰落額（分配金込み）		−856 円	−1,272 円	323 円	−1,805 円
為替ヘッジコスト等		−54 円	−51 円	−48 円	−153 円
REIT要因	キャピタル	−835 円	−1,260 円	318 円	−1,777 円
	インカム	51 円	57 円	69 円	177 円
その他（信託報酬等）		−18 円	−17 円	−16 円	−52 円

・左記の要因分解は、委託会社が算出したものであり、直近3ヵ月の基準価額騰落額の要因を円貨にて表示しております。

セクター別配分及び国・地域別配分

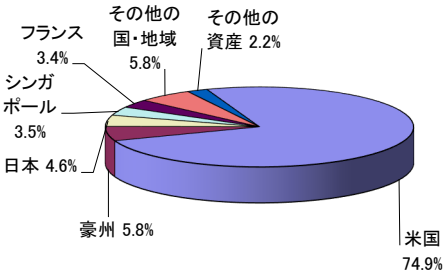
2026年10月30日 現在

＜セクター別配分＞



・セクターとは、REIT（リート）の投資不動産の中で、特定分野として区分できる種別をいいます。（出所：S&P社、CBRE社）

＜国・地域別配分＞



・国・地域別配分は原則発行国・地域で区分しております。

REIT組入・特性値

2026年10月30日 現在

REIT組入比率	97.8%
配当利回り	3.9%
組入銘柄数	67 銘柄

・組入比率は、マザーファンドのREIT組入比率と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

・配当利回りは、毎月末算出される配当金等（実績ベースを基本）をもとに、組入比率を掛けたものを年率で表示したものです。配当金等は、税金等を控除しておりません。従って、実際にファンドが受け取ることができる金額とは異なります。
（出所：CBRE社）

組入上位10銘柄

2026年10月30日 現在

	銘柄	国・地域	セクター	純資産比
1	ウェルタワー	米国	医療・介護施設	9.2%
2	エクイニクス	米国	データセンター	7.7%
3	プロロジス	米国	産業用施設	5.4%
4	デジタル・リアルティー	米国	データセンター	3.2%
5	ベンタス	米国	医療・介護施設	2.9%
6	グッドマン・グループ	豪州	産業用施設	2.5%
7	ブリックスモア・プロパティー・グループ	米国	リテール	2.4%
8	エクストラ・スペース・ストレージ	米国	倉庫	2.3%
9	ビブマーク・レジデンシャル	米国	賃貸住宅	2.3%
10	VICI・プロパティーズ	米国	特殊投資型	2.2%
合計				40.2%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

・純資産比は、マザーファンドにおける純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

野村世界REITファンド
Bコース
（野村SMA向け）

追加型投信／内外／不動産投信

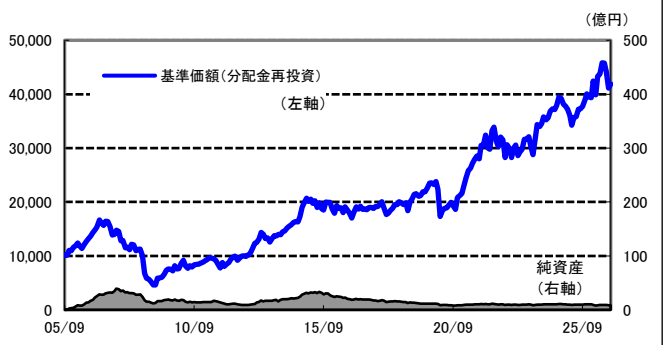
2026年10月30日
（月次改訂）

運用実績と基準価額の要因分解

2026年10月30日 現在

運用実績の推移

（設定日前日＝10000として指数化:月次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	41,702 円
	※分配金控除後
純資産総額	8.3億円

●信託設定日　2005年9月29日
●信託期間　無期限
●決算日　原則7月15日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率	
期間	ファンド
1ヵ月	1.8%
3ヵ月	−8.5%
6ヵ月	−3.4%
1年	7.7%
3年	45.5%
設定来	318.8%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金（1万口当たり、課税前）の推移	
2026年7月	5 円
2025年7月	5 円
2024年7月	5 円
2023年7月	5 円
2022年7月	5 円
設定来累計	85 円

設定来＝2005年9月29日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

基準価額変動の要因分解

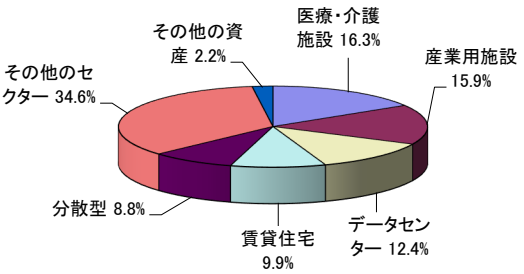
		2026年8月	2026年9月	2026年10月	直近3ヶ月累計
基準価額騰落額（分配金込み）		−1,568 円	−3,047 円	747 円	−3,868 円
為替要因		−101 円	−830 円	45 円	−886 円
REIT要因	キャピタル	−1,528 円	−2,289 円	608 円	−3,209 円
	インカム	94 円	104 円	124 円	322 円
その他（信託報酬等）		−33 円	−32 円	−30 円	−95 円

・左記の要因分解は、委託会社が算出したものであり、直近3ヵ月の基準価額騰落額の要因を円貨にて表示しております。

セクター別配分及び国・地域別配分

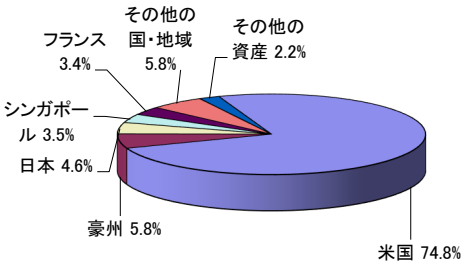
2026年10月30日 現在

＜セクター別配分＞



・セクターとは、REIT（リート）の投資不動産の中で、特定分野として区分できる種別をいいます。（出所：S&P社、CBRE社）

＜国・地域別配分＞



・国・地域別配分は原則発行国・地域で区分しております。

REIT組入・特性値

2026年10月30日 現在

REIT組入比率	97.8%
配当利回り	3.9%
組入銘柄数	67 銘柄

・組入比率は、マザーファンドのREIT組入比率と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

・配当利回りは、毎月末算出される配当金等（実績ベースを基本）をもとに、組入比率を掛けたものを年率で表示したものです。配当金等は、税金等を控除しておりません。従って、実際にファンドが受け取ることができる金額とは異なります。
（出所：CBRE社）

組入上位10銘柄

2026年10月30日 現在

	銘柄	国・地域	セクター	純資産比
1	ウェルタワー	米国	医療・介護施設	9.2%
2	エクイニクス	米国	データセンター	7.7%
3	プロロジス	米国	産業用施設	5.4%
4	デジタル・リアルティー	米国	データセンター	3.2%
5	ベンタス	米国	医療・介護施設	2.9%
6	グッドマン・グループ	豪州	産業用施設	2.5%
7	ブリックスモア・プロパティー・グループ	米国	リテール	2.4%
8	エクストラ・スペース・ストレージ	米国	倉庫	2.3%
9	ビブマーク・レジデンシャル	米国	賃貸住宅	2.3%
10	VICI・プロパティーズ	米国	特殊投資型	2.2%
合計				40.1%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

・純資産比は、マザーファンドにおける純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

野村世界REITファンド
Aコース／Bコース
（野村SMA向け）

追加型投信／内外／不動産投信

2026年10月30日
（月次改訂）

下記の事項は、この投資信託をお申込みされるご投資家の皆様に、あらかじめご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。
お申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分にお読みください。

投資リスク

各ファンドは、REIT（不動産投資信託証券）等を実質的な投資対象としますので、組入REITの価格下落や、組入REITの倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。
したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

【当ファンドに係る費用】

ご購入時手数料	ありません。
運用管理費用 （信託報酬）	ファンドの純資産総額に年0.869%（税抜年0.79%）の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ＊ファンドが実質的な投資対象とするREITは市場の需給により価格形成されるため、その費用は表示しておりません。
その他の費用 ・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
信託財産留保額 （ご換金時）	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

≪分配金に関する留意点≫
●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
●投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。
野村アセットマネジメント株式会社
☆サポートダイヤル☆　0120-753104（フリーダイヤル）
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
☆インターネットホームページ☆　https://www.nomura-am.co.jp/

＜委託会社＞　野村アセットマネジメント株式会社
［ファンドの運用の指図を行なう者］

＜受託会社＞　野村信託銀行株式会社
［ファンドの財産の保管および管理を行なう者］

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

野村世界REITファンド
Aコース/Bコース
（野村SMA向け）

追加型投信／内外／不動産投信

2026年11月

（月次改訂）

先月の投資環境

＜世界リート市場＞

国・地域別について、米国では、月上旬の米雇用統計の弱さを受けてFRB（米連邦準備制度理事会）の追加利上げ観測が後退し、米国債利回りが低下（価格は上昇）したことなどから、月間では上昇となりました。欧州については、フランスの財政悪化や政治的混乱への懸念が高まったことや、10月の独ZEW景況感指数が市場予想を下回ったことなどを受け、欧州債利回りが低下したことで、月間では上昇となりました。豪州についても、豪州債利回りが低下したことなどから、月間では上昇となりました。日本については、日経平均株価が下落するなかで、同じくリスク性資産とされるJ-REITにも売りが波及したことなどを背景に下落しました。

為替について、ドル・円レートは、原油価格が上昇したことでエネルギーを輸入に頼る日本の貿易収支が悪化するとの観測が強まったことなどから、月間では小幅に円安・ドル高となりました。ユーロについては、フランスを中心とするユーロ圏の財政不安やユーロ圏の景気減速懸念からリスク回避としての円買いが進み、月間で円高・ユーロ安となりました。

＜米国＞



＜豪州＞



＜フランス＞



＜円/米ドル＞



＜円/豪ドル＞



＜円/ユーロ＞



期間：2004年9月末～2026年10月末。REIT指数：S&P先進国REIT指数（配当込み・円換算）、2004年9月末を100として指数化。為替：対顧客電信売買相場（仲値）、単位は円。出所：S&P、ブルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメントが作成。 ※S&P先進国REIT指数はスタンダード＆プアーズ ファイナンシャル サービシーズ エル エル シーの所有する登録商標です。

先月の運用経過

（運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。）

（1）国・地域別配分

香港やシンガポールなどをオーバーウェイト（参考指数に比べ高めの投資比率）としています。バリュエーション（投資価値評価）などの観点から、当該国の銘柄に投資をしました。

（2）セクター配分（物件のタイプ）

オフィスやデータセンターについては、オーバーウェイトとしています。需要が高いことや、ファンダメンタルズ（基礎的条件）などの観点から評価しています。

今後の運用方針 （2026年10月30日　現在）

（以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。）

CBREインベストメントマネジメント社は、リートの足元のバリュエーションは割安であると考えています。また、2026年のリート各社の利益成長率は6%のプラス成長を予想しており、今後もリートは長期のリース契約や高い稼働率に支えられると考えています。金利については引き続き、米国をはじめとする主要中央銀行の金融政策や長期金利の動向を注視します。

そのような投資環境の中で、リートのクオリティを重視した投資戦略を継続していきます。ファンダメンタルズが良好な地域において、実績のある経営陣、明確な経営方針、健全な財務、優れた資金調達力、保有物件の競争力などの観点から、質の高い銘柄に焦点を当てて投資していきます。内部成長、外部成長の両面からキャッシュフロー（現金収支）を成長させることができるリートを選別します。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

NOMURA 野村アセットマネジメント

商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

野村世界REITファンド
Aコース／Bコース（野村SMA向け）

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。